

映像コンテンツ、メディア関連企業の皆さまへ

映像メディア総合研究所 ビジネスセミナー 「5G前夜、2020年代の動画配信市場を考察する」

※お申込みいただいた企業様にお伺いしての出張社内セミナーです。

NETFLIXとKDDI(au)の提携に対抗するかたちとなった、ディズニー『Disney DELUXE』サービスのドコモとの提携。今秋にはAppleの新動画サービスが100カ国以上で展開されることも発表され、5Gによるマーケット拡大を目前にして、動画配信市場の動きが活発化している。国内の映像メディア市場全体では、好況の映画興行に対し、ホームエンタテインメント市場は「不調」とさえ言える。その最も大きな要因はDVDレンタルの落ち込みで、急速に伸びてきたSVODさえも、映像ホームエンタテインメント市場全体の落ち込みをカバーするには至らない。一方、投稿動画など非商業コンテンツの広告モデルが確立し、テレビ番組のキャッチアップ配信が伸長するなど無料動画視聴は5G時代を迎えさらに拡大することが見込まれ、これに音楽、スポーツ、eスポーツなどのライブコンテンツを中心としたリニア配信も加わり、映像視聴の形態は多岐にわたる。こうした市場環境の変化のなか、今後、動画配信市場はどのように推移していくのだろうか。歴史をひも解き、背景を読み解くことで、2020年代の動画配信市場を考察する。

■セミナー内容

- 題名:「5G前夜、2020年代の動画配信市場を考察する」
- 目次: 1.配信市場をめぐる新旧メディアの攻防
 - 2.映像ビジネスの変遷
 - 3.利用率から見るメディアシフト
 - 4.現行SVOD(定額見放題型)の限界と進化
 - 5.現行TVOD(レンタル型)の限界と進化
 - 6.5G時代の動画市場考察

■セミナー実施概要

- 日時・会場:お申込みをいただいた企業様にお伺いしての出張社内セミナーです。
会場・ディスプレイなどにつきましては、ご用意ください。
日程につきましては、ご相談ください。
- 料金:お一人様 3670円(税込み) ※最小人数 30名
- 所要時間:120分(講演90分+質疑応答30分)

お問い合わせ・ご相談は、info@eizomedia.jp まで
映像メディア総合研究所合同会社